



坪山砦



坪井山からの北方に末森山（末森城）

所在地：石川県羽咋郡宝達志水町坪山

立地：丘陵頂部、標高54m

城主：畠山氏、佐々成政

時期：室町、戦国

見学時間（参考）：20分～50分

宝達山から北側に派生する丘陵尾根に、東西方向から複雑に谷が入り込む通称「坪井山」の頂上部に占地する。砦の北側には西の谷池があり、南側直下に中世の街道が通っていた。現在、頂上部は雑木林に覆われて見通しがきかないが、東側先端から末森山を見ることができる。



願生寺の背後丘陵が坪井山

頂上部は東西に平坦化されているが、防御施設は西側に集中し、横堀、腰曲輪、切岸を巡らせた主郭を築いている。虎口は西側と尾根続きの東側の2カ所設けられ、加賀（西）から能登（東）に向かう街道を意識して、西側虎口が大手にあたと考えられている。

永禄九年の政変（1566）で、七尾城を追放された能登守護の畠山義綱は、父義統とともに近江坂本に逃れる。翌10年に七尾城方は、義綱の反撃に備えて能登の南の国境を守るために坪山砦を築城するが、翌11年5月、義綱方の三宅彦次郎により坪山砦は奪取された。



右手前が堂山、左奥が坪井山

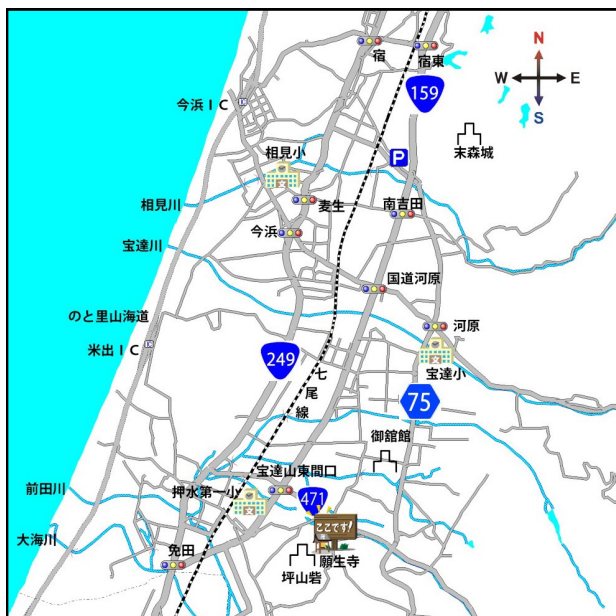


坪山白山神社の社殿背後に頂上部が西側に続く

天正12年（1584）、前田利家が領した加賀と能登の分断を図って、越中の佐々成政が末森城を攻めた末森合戦で成政の本陣が置かれた。末森合戦は成政の退却によって幕を閉じ、その布陣は3日間であった。



砦の南直下を通る中世の街道



主郭の東側虎口

いしかわ城郭カードに関する最新情報・お問い合わせ
北陸城郭プロジェクト（フリー・スタイル有限会社）
〒929-0335 石川県河北郡津幡町井上の荘3-9
TEL. 076-204-6046 FAX. 076-289-3943
E-MAIL. contact@j-sampo.com
ホームページ城郭さんぽ <https://www.j-sampo.com/>